

介護変革！
事業者の挑戦

新規事業の展開には 成果を導く仕組みづくりが必要

株式会社らいふ(東京都品川区)

業界の先駆けとなる取り組みを紹介する本企画。
今回取り上げるのは、主任クワースの年収の業界最高水準への引き上げや、
減業による認知症の周辺症状の緩和をめざすプロジェクトなどを
次々行っている株式会社らいふだ。

フットケアによる 転倒リスクの軽減めざす

転倒は要介護者に身体的ダメージを与えるだけでなく、職員の介護負担を増やすことにもつながる。しかも、一度転倒を経験した人は、その恐怖から立ち上がるのを拒み、ますます脚力が低下するという負のスパイラルに陥ることも珍しくない。

また、高齢者の足部・足爪に異常がある場合、下肢機能が低下し転倒リスクを高める可能性があるという研究結果※も出ている。

「転倒しないためには脚力、つまり立つ力が必要です。しかし、巻き爪やタコなどがあり足の状態が

悪い方は、踏ん張りを利かせられず、立つことすらままならない。そこでフットケアを行って足の状態を改善し、転倒の低減につなげていきたいと考えたのです」と、昨年11月からフットケアプロジェクトを開始した理由を、株式会社らいふ取締役の小林司さんは説明する。

まず、8施設計48人の入居者に対してフットケアプロジェクトを先行して実施。巻き爪や魚の目、タコなどの症状がひどい入居者に対し、足浴・爪切り・皮膚状態の確認・保湿やマッサージなどのフットケアの提供を始めている。

さらに、足指力(膝から下の筋力)や膝間力(腰周りの筋力)、

足圧(足裏の地面への接地状態)

などを測定。今年4月までに毎月1回、計5回の施術と3回の計測を行う手順となっている。なお、フットケア開始前の時点で先行施設では平均して週に1回程度転倒が発生しているというデータも出ているため、その頻度の推移も観察していくという(表)。

フットケアを提供するのは、日本トータルフットマネジメント協会が同社向けに組み立てたフットケアの講座を受けた看護師。フットケアの技術も身につけさせることで、同社に198人いる看護師の質の向上にもつなげようとしている。いずれは、地域住民向けにもフットケアを提供することも視

野に入れているようだ。

「当社が行っている新生活サービス(保険外サービス)のメニューにフットケアを加えることを考えています。そのため、フットケアの研修費用や、ご入居者の費用負担額まで含めて社内では議論をしています」

新しいサービスを始めるという思いだけで先行しがちになる。「良いことだからやる、といった話ではない」と断言する小林さん。利用者者のQOL向上や笑顔の創出、職員の負担軽減、施設の収益増などの具体的な効果を見える化ができなければ、職員は取り組みを理解できず、継続できなくなるから

だ。

個々の取り組みの目的や意義・成果を公表することは、人材確保や定着にもつながる。「新しいことをやる会社」「入社するとフットケアの技術も身につけられる」といった評判が、職員や求職者を

惹きつける要因になるわけだ。

複数プロジェクトを同時に実施 相乗効果を狙う

フットケアプロジェクトには、前述の研究に携わっている山下和彦教授も協力しており、各種アド

バイスをするほか、プロジェクトの結果の取りまとめも行う。

「当社は、医療法人至高会たかせクリニック(東京都大田区)とともに、認知症の入居者に対する減薬の効果検証のプロジェクトを前から行っています。山下教授は

同院の地域医療研究部にも所属しているため、減薬とフットケアの取り組みの相関関係を調べること

も今後は検討しています」

実際、転倒は身体的な要因で発生するほかに、薬の過剰投与によるふらつきなども原因とされることがある。適切な薬剤の提供と足づくりの両面から、転倒リスクの減少を狙おうというわけだ。

自社で進めている複数の事業が相乗効果をもたらすとわかれば、職員もおのずとその実行に力を入れるはず。そのためには、単純に「やる」ことを目的にするのではなく、数字として結果を示せるようにして、職員に働きかけることが重要となるだろう。

表 らいふのフットケアプラン(一部抜粋)

足部・足爪評価		
評価項目	右足	左足
肥厚	[状況] 第2・3趾に肥厚あり [ケア・指圧方針] グラインダで段階的に削る	第1・3趾に肥厚あり グラインダで段階的に削る
巻爪	[状況] なし [ケア・指圧方針] なし	[状況] なし [ケア・指圧方針] なし
変色	[状況] 変色あり [ケア・指圧方針] 変色を削り内部を確認	[状況] 変色あり 変色を削り内部を確認
凸凹/傷	[状況] なし [ケア・指圧方針] なし	[状況] なし [ケア・指圧方針] なし
前足部	[状況] 指が閉まらなく乾燥あり [ケア・指圧方針] 保湿を実施	[状況] 指が閉まらなく乾燥あり 保湿を実施
中足部	[状況] なし [ケア・指圧方針] なし	[状況] なし [ケア・指圧方針] なし
後足部	[状況] 乾燥あり [ケア・指圧方針] 保湿を実施	[状況] 乾燥あり 保湿を実施

フットケアプラン				
評価項目		① 11月	② 1月	③ 3月
肥厚	右足	B		
	左足	B		
巻爪	右足	A		
	左足	A		
足裏の卵形(タコ)	右足	A		
	左足	A		
委縮	右足	A		
	左足	A		
足指力		C		
膝間力		C		
足圧分布		C		

評価基準について
・肥厚：A：厚みが1mm程度・B：3mm程度・C：それ以上
・巻爪：A：変色への食い込みがなし・B：軽度・C：重度
・変色：A：変色はなし・B：軽度・C：重度
・卵形：A：凸凹がなし・B：軽度・C：重度
・足指力、膝間力、足圧分布は改善度で評価(数値はC)

コメント
・20m程度の自立歩行が可能ためその状態を維持し、歩行の安定性を目指しましょう。
・足部が全体的に乾燥し、足指の可動域が狭く足指も閉まらなく乾燥しています。

フットケアの検証結果は5月以降に発表予定



フットケアの施術の様子



計測には専門の機械を使用する

株式会社らいふ
●東京都品川区東品川2-2-24
天王州セントラルタワー18F
TEL 03-5769-7268
URL <https://www.life-silver.com/>
東京都と神奈川・千葉・埼玉3県に48施設、2383室の有料老人ホームを運営。「高齢介護弱者の救済」「地域の高齢者が高齢者を支える社会づくり」「生きる力を引き出す介護®と生きる力の介護®」を理念に掲げている。

※東京医療保健大学医療保健学部の山下和彦教授らによるもの